

华南理工大学
2015 年攻读硕士学位研究生入学考试试卷

(试卷上做答无效, 请在答题纸上做答, 试后本卷必须与答题纸一同交回)

科目名称: 翻译硕士日语

适用专业: 日语笔译(专业学位)

共 8 页

I. 語彙文法

() の中に入れるのもっとも適当なものを選びなさい。
(1×30=30 点)

- その仕事は新人の君には () 余るだろう。
A 顔 B 口 C 頭 D 手
- どんなことがあっても、これだけややり抜こうと () を決めた。
A 腕 B 胸 C 腹 D 手
- () ので、勉強中には話しかけないでくれる?
A 気が済む B 気が散る C 気まずい D 気が気でない
- 成功する可能性は低いが、やってみなくちゃわからないから () 試してみよう。
A 一か八か B 三日坊主 C 氷山の一角 D 二つ返事
- 私が足を引っ張ったせいで、仕事が遅れたので気が () 。
A 気が進まない B 知れない C 利く D とがめる
- 事故だと聞いて、彼は泡を () 飛び出していった。
A 食べて B 食って C 飲んで D 吸って
- 実現の () は大である。
A 公算 B 予算 C 確率 D 確定
- 私たちはそのことで日本の () の社会の実相を実感し、共感できる。
A 以降 B 現在 C 未来 D 以前

9 せっかく友達に紹介してもらったが、家賃（ ）、学校からとても遠いので、そのアパートはやめることにした。

- A はもちろん B はともかく C はなにしろ D はもとより

10 財政問題は、（ ）東京（ ）日本全体の問題だ。

- A ひとり/のみならず B ひとつ/だけでなく
C ひとつのみでなく D ひとり/だけならず

11 彼は事前の連絡（ ）会社を休んだ。

- A にしろ B ですら C ばかりに D なしに

12 まだ容器の中に残っているんだから、捨てる（ ）よ。

- A ことだ B 限りだ C ことはない D つもりだ

13 長く低迷していたその国の経済も、ここ数年、回復の（ ）がある。

- A 傾向 B 方向 C 予想 D 兆

14 新入生（ ）に負けてたまるものか。

- A ごとし B ごとき C ごとく D ごとか

15 大変な（ ）は大変だが、まあ何とかやってみましょう。

- A こと B もの C 仕事 D 方法

16 散々迷った（ ）、カレーライスを注文した。

- A 次第に B 末に C ところが D ところで

17 この不景気に給料アップは（ ）そうにない。

- A 望む B 望み C 望め D 望まない

18 われわれはお互いに持ち（ ）持たれ（ ）の関係にある。

- A し・し B と・と C つ・つ D に・に

19 銀行の話（ ）、近いうちに預金の利子が上がるらしい。

- A によって B について C だから D だと

20 今から行くんじゃ、約束の時間に間に合い（ ）。

- A にくい B づらい C っこない D かねない

- 21 お年寄り、体の不自由な人のためにシルバーシートが設けて（ ）。
A いる B おる C ある D おく
- 22 歌って（ ）踊って（ ）の楽しいパーティです。
A よし・よし B いい・いい C 見る・みる D する・する
- 23 ここで止めてしまうということは何もしないも（ ）だ。
A 同然 B 同様 C 当然 D 必然
- 24 素敵な男性と歩いているところ（ ）友人に見られた。
A が B に C を D で
- 25 そんな危ない商売に手を出すなんて、（ ）お金をどぶに捨てるようなものだ。
A いわゆる B いわば C つまり D あげく
- 26 去年、先生は冬休み中、ハワイ旅行を（ ）そうだ。
A なさる B なさった C いたした D なさりたい
- 27 私でよかったら、微力ながらご協力（ ）いただきます。
A いたして B して C させて D しさせて
- 28 健康か不健康（ ）顔色で判断できる。
A と B か C かは D とは
- 29 社長の奥様が（ ）なり、わざわざ家内に声をかけてくださった。
A お参り B お越しに C お行きに D こられるように
- 30 「をかし」の現代語訳は（ ）である。
A おもしろい B おかしい C たのしい D かわいらしい

II. 読解 (40 点)

問題一、 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを 1・2・3・4 からひとつ選びなさい。(15 点)

勝ち組、負け組みって何だろう。

春先は入学や就職など、進路が決まったり決まらなかったりする季節である。
ゲームならルールがあって明確だ。しかし、われわれ「人」の勝ち負けに、世界共通の基準などあるのだろうか。勝ち負けつまり成功の基準は、人によりさまざま
なはずだ。同じ一個人でも時と場合によっては、違ってくる。

(中略)

試験は合格が「勝ち」で不合格は「負け」。資格試験であれば、取得できれば成功、出来なければ不成功。とても分かりやすい。

ただ、これも試験そのものの基準であって、人を組み分けする基準ではない。受験者はそれぞれ個別の事情や目標を持っている。受験に至るまでの、そのような一切を評価するのは本人であり、他人がとやかく言う問題ではない。

では、どうして周りの評価や基準が気になるのだろうか？それは、自分の中で成功の基準を持っていない、意識していない人が多くなっているからではないか。毎日の生活の中で、何ができればいいのか、どう感じるかが幸せなのかを、ちっとも考えなくなっているからではないか。

自分の基準がないから、周りの気にする。他人と比べるから、勝ち・負けの発想に傾いてしまう。しかもその際、他人の基準を使うから、どうしたってストレスがたまるし、勝つよりは負けるほうが多くなる。

私自身、30代までは、周りの評価を基準にしていた。そしてあるとき「一生こうして生きるのか？」と考えたら、そもそも「自分はどう生きたいのか？」を、まじめに考えたことすらないことに気づいた。

その後、会社をやめ、独立もしてみた。再就職も何社かした。だが、たいして変わらなかった。今にして思えば、そのとき自分がやったことは、「周りを変える」ことであって、肝心の①「自分を変える」ことではなかったからだ。

40半ばを過ぎ「自分の成功基準を持つ」大切さに気づいた。生活の中に数々の成功基準を持つことで、一日の生き方は、どんどん意識的なものになる。たとえば、朝早起きできれば成功、その後ジョギングをして、道すがら何か発見があればこれまた成功、気持ちよく仕事にいければ大成功、夜仲間と飲めれば大大成功！といった具合だ。

われわれは②われわれ自身の「ゲーム」の主役だ。ルールは自分で決めて打ち込めば、毎日はスリリングで楽しいものになる。

(三好隆宏 「私の視点」2008年3月12日付け朝日新聞朝刊による)

問1 次の漢字に読み仮名をつけなさい。(5点)

独立 () 肝心 () 一切 ()
発想 () 受験 ()

問2 ①「自分を変える」こととは、どのようにすることか。(2点)

- 1 自分が本当にやりたかった職業につくこと
- 2 負けたときにも成功だと思える人になること
- 3 毎日の生き方の中に自分の基準を持つこと
- 4 周りの評価を基準にする人間に成ること ()

問3 ②われわれ自身の「ゲーム」が意味していることは何か。(3点)

- 1 自分の生き方や生活
- 2 ジョギング中の発見
- 3 成功の基準を探ること
- 4 自分に合っている仕事 ()

問4 筆者がこの文章で一番言いたいことはどんなことか。(5点)

1 周りの評価を基準にしたとき自分の生き方が成功だったとしても、自分が本当に満足していなければ成功とは言えない。

2 周りの基準による勝ち負けの発想を捨て、自分で決めた成功基準を自分の行動に当てはめて生活することが大切である。

3 人生で勝ち組に入るには周りの評価や基準を気にせず、世界共通の基準を意識して自分の中に取り入れるべきである。

4 一日の生き方で大切なことは、朝早く起き、適度な運動をし、気持ちよく仕事し、夜仲間と楽しく付き合うことである。

()

問題二、 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(25点)

感情移入的思考の強い日本社会では、ニュース、事件、楽屋話などのように人事に関するものでないと面白くない、堅苦しいものであると感じられる。面白いのは人間と人間の係わり合いを、直接に生々しく伝えたものだという信仰がある。多くの日本人がその信者であるから、多数の読者を獲得しようとするジャーナリズムは競って①ゴシップというえさをあさって、読者の前にバラまく。読者の方は予想のとおり、それに夢中になってしまう。こういう循環が続いている間は、どんなに低俗週刊誌を攻撃してみても猥雑な表現は一向になくならない。②だいいちそれを批判をしているつもりでの批判にしても、別種のゴシップ趣味を売り物にしていないとは断言できないのである。人間的興味を食いものにしているという点では③同じ穴のムジナである。

しかし、④人間らしい話の面白さだけを重視した時代の歴史もそろそろ終わりに

近づいている。新しい幾何学の思考の魅力に対する関心が芽生えようとしているからである。社会でも優れたアイデアの必要をやかましくいうようになった。日常生活でもかなり⑤筋道のとった言葉のやり取りが多くなっている。一般の人に数学が何か面白そうだと感じられるようになってきたのは、中でも最も大きな変化であろう。

妙な見方かもしれないが、先年の大学紛争の原因のひとつは、感情移入的思考に慣れているふるい世代と、抽象的、概念的思考に魅力を感じている和解世代との間の摩擦であったとも言えるのではなかろうか。学生が立て看板に書いた文章は従来の感覚からすればまさに悪文の見本のようなものであったが、抽象的思考という立場から見れば、新しい美学が稚拙な形ではあろうが、⑥そこに存在していることを認めることができる。

(中略)

今の若い者は……などという批判をするヒマがあったら、エロ、グロ、ゴシップ、ギャンプル以外に興味の対象を持っていない「大人」の世界の貧しさを自ら反省したほうがよい。純粹思考の面白さ、論理の美しさ、理想の外感などが一般社会において常識になれば、われわれの精神生活は⑦どれほど豊かになるか知れない。興味の拡大は形式的ないまの教育が量的な膨張にかまけて忘れていた大きな問題である。そして、一般大衆の間で徐々にその胎動が起こりつつあるのである。

知的興味を行うのには、ヒューマンの面白さに注意することから始めるのがもっとも現実的な方法であろう。言葉の遊びによる面白さが知られていなかったわけではないが、わが国には上品な笑いの伝統が弱い。考え方を切り換え、⑧具体的状況から解説して、そこに知的な笑いの世界を発見するというヒューマンの感覚に欠けている。

感情移入的思考がウエットな面白さを作り出すとすれば、ヒューマンの面白さはドライなものである。その⑨乾いた知的な面白さを踏み台とすれば、思考における抽象的美学へ移っていくことが可能になる。その先の目標が数学的世界だとすると、ヒューマンはさしあたり算数のようなものと言えるであろうか。純粹思考が本当に面白くならなければ、学問とか文化とかいつてみたところで、空しいものである。どれほど教育が普及してみても、間の知的興味が根を下ろさなければ、教育の名に値しないものである。職業教育であり、技術訓練に過ぎない。

(外山滋比古『日本語の論理－思考の組み立て』より)

問 1 ①ゴシップという餌をあさってとは何の意味か。(3点)

- A 事件や楽屋話を話題にして生々しく記事を書くこと
- B 有名人同士の係わり合いを話題にして記事を書くこと

- C おもしろい事件や楽屋話を話題にして記事を書くこと
- D 有名人の私生活に話題を見つけ出して記事を書くこと

()

問2 ②だいいちの意味にもっとも近い単語は次のどれか。(2点)

- A もちろん
- B 一番目
- C とはいえ
- D そもそも

()

問3 ③同じ穴のムジナとは何の意味か。(2点)

- A 一緒に低俗週刊誌を攻撃している仲間
- B 同じ記事を書いたジャーナリスト
- C 同じ俗悪なことをしている人間同士
- D 読者を獲得しようとする競争者

()

問4 ④人間らしい話とはどんな話か。(2点)

- A ジャーナリズムが競って読者の前にバラ撒く誰かについての話
- B 人間と人間の係りあいを直接に生々しく伝えた話
- C 攻撃を受けながら低俗週刊誌に書かれている猥雑な話
- D 多くの読者を獲得するために書いたゴシップ

()

問5 ⑤筋道のおった言葉とはどんな言葉か。(2点)

- A 正確で間違いのない言葉
- B 正しく理解されやすい言葉
- C 理論的でつじつまの合う言葉
- D 状況に応じて使い分けている言葉

()

問6 ⑥そこは何を指しているか。(2点)

- A 大学紛争の原因の一つ
- B 悪文の見本のようなもの
- C 古い盛大の感情移入的思考
- D 学生の抽象的で観念的な思考

()

問7 ⑦どれほど豊かになるか知れないとは筆者のどんな気持ちを表しているか。(2点)

- A 豊かになる程度を知らないから残念がる気持ち
- B 豊かになるかどうか分からないと思う気持ち
- C 非常に豊かになるに違いないと喜ぶ気持ち
- D 豊かになれないのではないかと疑う気持ち

()

問 8 ⑧具体的状況から解説してとある画、この具体的状況とは何を指しているのか。 (2点)

- A 上品な笑いの伝統が弱い状況
- B 言葉の遊びのおもしろさを知らない状況
- C 知的な笑いを発見する感覚に欠ける状況
- D エロやゴシップにしか今日を感じない貧しい状況 ()

問 9 ⑨乾いた知的な面白さとはどんなものか。 (3点)

- A 人間と人間の係り合いに関係しないおもしろさ
- B 抽象的で観念的な思考によって生じるおもしろさ
- C 上品な笑いを誘い出す言葉の遊びによるおもしろさ
- D 知的な笑いの世界を発見するヒューマンのおもしろさ ()

問 10 本文で述べられた内容に合っているものは次のどれか。 (5点)

A 日本のジャーナリストは多くの読者を獲得するために競って低俗な記事を書いている。読者もそれに興味を感じて夢中になってしまう。こういう悪循環を断ち切るためには、幾何学的な思考に対する関心を高めることが必要である。

B 感情移入的な思考になれた古い世代の日本人と、抽象的、観念的な思考に興味を感じず若い世代の日本人との間に、摩擦が生じるのは仕方のないことだ。

C 日本では、ニュースや事件などの人事に関することしかおもしろいと思われないため、知的抽象的思考に魅力を感じる伝統が弱い。したがって、ヒューマンの感覚を養うためには、具体的状況から解説しなければならない。

D 純粹思考を育てることができない教育は、本当の意味での教育ではない。したがって、量的な膨張にかまけて精神生活の豊かさを忘れてしまった現在のジャーナリズムのやり方や教育方針を改める必要がある。

()

Ⅲ. 作文 (30点)

テーマ：好きこそものの上手なれ

文字数：800字ぐらい

文体：「である」体